

第27回若手校友情報交換会を開催

—— 東京支部

去る10月2日（水）に東京支部（堺精一支部長）では、東京丸の内の関西大学東京センターで若手校友情報交換会を開催した。

今回の情報交換会では、東京海洋大学准教授の大石様（平14総情卒）を講師に迎え、「海の価値をお金で測る」と題してお話を頂いた。当日は、12名の校友が参加しての開催となった。

冒頭、大石様より総合情報学部の話をお伺いした。参加した校友には総合情報学部のキャンパスを訪れたことがない方も多く、興味深く話を聞いていた。そのあと、東京海洋大学の紹介もあり、講師の練習船に乗船した際の経験や、東京海洋大学の講師に至るまでの講師の経歴などもご披露頂いた。

本題に入ってから、まず、経済学における取引の考え方を教わり、その話を基に海の価値に繋がる環境経済学についての考え方の話に繋がった。誰かと取引を行わずに魚を採ったり、美しい環境を享受することが出来るため、無駄遣いや環境汚染が発生しやすいとの問題があること、それを解決するために海の価値を評価し、資源や環境の保全に繋げるところに、海の価値を評価する意味があるとのことであった。海の価値を図る様々な手法についての説明があった後、実際に海の価値の評価を行った事例についての説明もあった。また、講師の携わっている海洋保全への取り組みについての研究の紹介も行われた。

情報交換会の後には、いつもの通り懇親会を開催し、参加者で楽しい時間を過ごした。

次回は、事務局より、年金のこれからについて情報提供を行う予定で、令和2年1月15日（水）に開催予定である。多くの校友に参加して頂きたい。

（常任監事：村田樹一、連絡先：090-4712-7137、長坂剛人、連絡先：090-5138-5361）

第27回若手校友情報交換会 写真



①情報交換会、講師の大石さん（東京センター）



②情報交換会後の懇親会（沖縄料理ニゴ）